



鶴川リハビリテーション病院



電車・バスご利用の場合

小田急線 **鶴川駅** より

- 送迎バス**
鶴川駅北口発 病院行き
(土日、祝祭日も運行)
- 路線バス**
神奈川中央バス・フェリシア
こども短期大学「妙福寺前」下車 徒歩5分

送迎バス時刻表



田園都市線・横浜線 **長津田駅** より

- 送迎バス**
長津田駅北口発 病院行き
(土日、祝祭日も運行)

送迎バス時刻表



三輪循環バス

- 循環バス**
三輪緑山(郵便局前)、鶴川高校前、三輪住宅 第三公園等に停車
(平日・土曜午前のみ運行)

送迎バス時刻表



タクシーご利用の場合

小田急線鶴川駅または柿生駅より約7分~10分



医療法人社団 三医会

鶴川リハビリテーション病院

〒195-0054 東京都町田市三輪町1129

診療科目：内科・リハビリテーション科 面会時間：11:00-19:00

病棟：回復期リハビリテーション病棟・医療療養病棟

TEL.044-988-2322 FAX. 044-988-2333

鶴川リハ

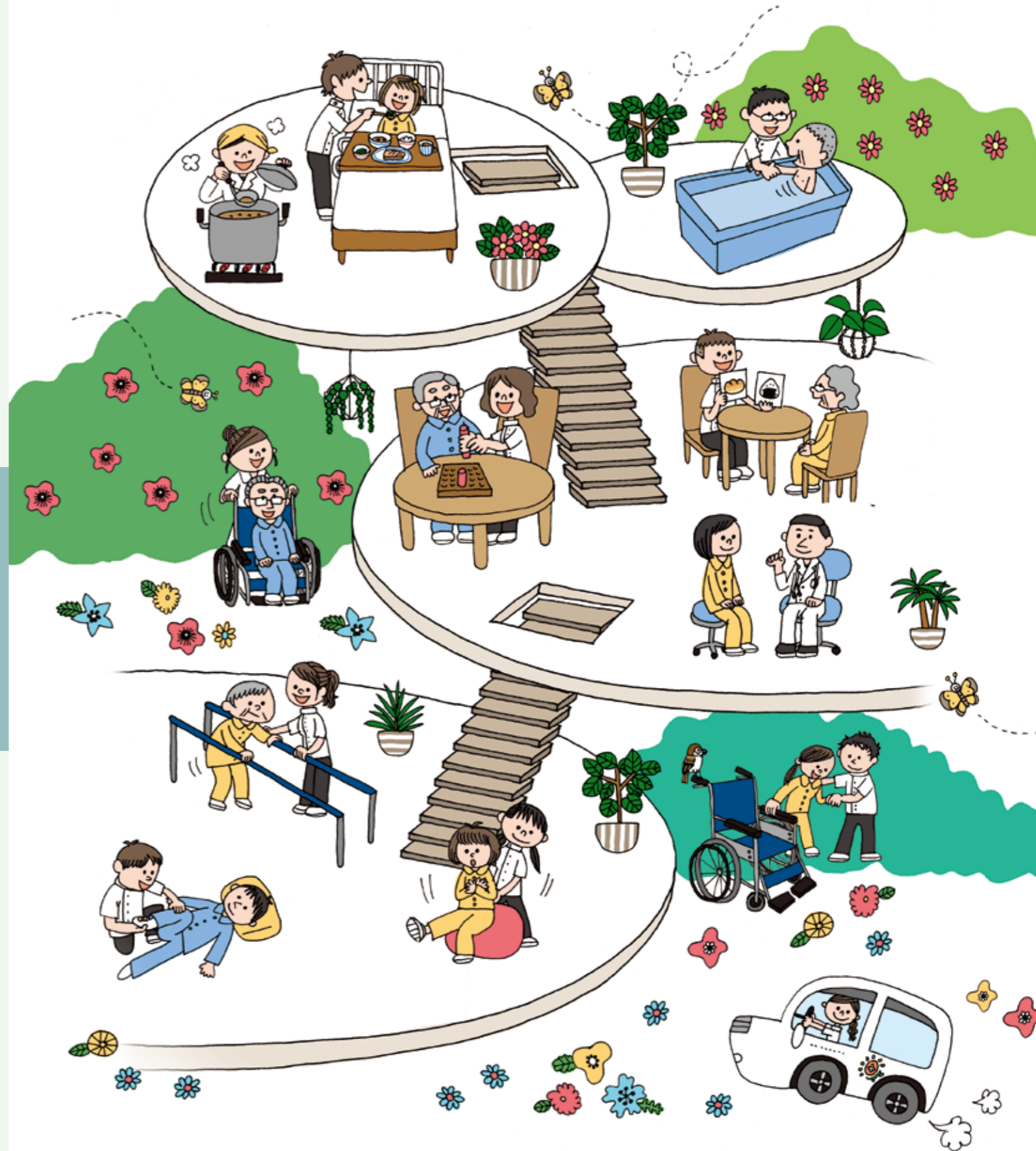


イラスト 大森裕子

鶴川

リハビリテーション病院

退院後にいつもの暮らしを





いつもの生活を 取り戻すために

在宅復帰を
目指して

私たちの医療は、機能を取り戻し
明日の生活へつなげるための
リハビリテーションと支援です。

鶴川リハビリテーション病院は、入院生活に組み込まれた機能訓練を通して、
在宅復帰を目指すリハビリテーションの専門病院です。

医療・看護・介護・検査・画像診断・機能訓練・栄養・社会支援その他
様々な専門職が患者様ひとりひとりに合わせた入院プランを考え、
「回復」と「復帰」に専念できる環境を提供します。



入院前のアセスメントから 退院後のサポートまで

入院前の綿密なアセスメント

入院の前に患者様の状況やご家族の環境を詳しく伺い、「退院後にどうあってほしいか」を
しっかりと組み立てます。入院前から設計図を作り始めることで、
入院してからすぐに目標に向かってリハビリを進めることができます。

入院



鶴川リハビリテーション病院 2つのリハビリ病棟

**医療療養
リハビリテーション**

入院期間：90日以内

療養生活に
リハビリをプラス

慢性期疾患の治療を続けつつ、機能の回復と
廃用症候群の予防を目的とした、
持続的リハビリテーションを行う病棟です。

**回復期
リハビリテーション**

入院期間：60～180日以内

入院生活の
すべてがリハビリ

特定の疾患や治療後の早期在宅復帰を目指した
短期集中的リハビリテーションを行う病棟です。

退院

退院に向けたサービス調整

医療 + 介護サービス + 福祉制度
利用サポート

通院

訪問看護

リハビリ

訪問診療

ヘルパー

デイサービス

退院後も安心して生活できるよう、医療（通院や訪問診療など）の受診先
の確保や必要に応じて介護サービス（訪問看護・リハビリ・ヘルパー・デ
イサービスなど）、そして社会生活上での不安が払拭できるよう、医療介
護以外の事業所とも連携を行い、お帰りになる方の環境調整を行います。



あなたと創る医療

行動規範

- 「あなた」の困っていることを助けます
- 「あなた」に自分がされて嫌なことをしません
- 「あなた」に自分たちが出来ないことも伝えます
- 「あなた」にとって一番良いことか?と問い続けます
- 「あなた」の一番の協力者になります

病院長挨拶

昭和50年より地域に密着した医療を行う医療法人社団三医会2番目の病院として、当院は平成27年に開院いたしました。開院当初よりリハビリテーションと慢性期医療に焦点を絞り、在宅療養支援病院として患者様の在宅復帰に向けて邁進しております。令和元年を迎え、当院へ来院いただく患者様、ご家族様からのリハビリテーションへの期待や在宅復帰への責務にお応えすべく、回復期リハビリテーション病棟を開棟いたしました。当院は[re:再び]・[habili:適した状態]、すなわち「本来あるべき状態への回復」を目指し、すべてのスタッフが患者様一人ひとりに寄り添った医療と実践的なりハビリテーションを提供してまいります。暮らし慣れた家、住み慣れた町へお戻りいただけるよう、地域のネットワークと多職種連携を行い、地域医療に貢献してまいりたいと思います。



鶴川リハビリテーション病院
病院長 新井基央

施設案内



リハビリ室



病室



検査室



浴室



清潔で明るいパブリックスペース

多職種 のチームが 患者様ご家族 をサポートします

リハビリテーション

療養 リハビリテーション

「自宅への退院」や「トイレ動作の自立」など、様々な目的に合わせたリハビリテーションを実施。重度の場合はベッドサイドで行います。レクリエーションなども取り入れ、患者様に合わせた方法で心身機能の回復を図ります。

回復期 リハビリテーション

発症から早い段階で実施する集中的なリハビリテーション。最も効果が得られやすい「回復期」に充実したリハビリテーションを行い、日常生活への早期復帰を目指します。機能訓練や、日常生活動作練習を多く実施します。

PT
理学療法



ST
言語療法



OT
作業療法



管理栄養

患者様一人ひとりに対して適切な栄養量、個人にあった食事形態を考え、栄養面のサポートに努めます。



ひまわり総合支援室

患者様やご家族様が安心して入院、退院できるように様々なサービスや制度とお繋ぎします。医療・介護・福祉・社会の問題など、ワンストップで支援を行う総合相談窓口です。お困りごとは「ひまそう」へどうぞ。



PT
理学療法士

看護師

OT
作業療法士

介護士

ST
言語聴覚士

医師

医療
ソーシャル
ワーカー

薬剤師

入院中のリハビリから
退院後まで支える

管理栄養士

検査技師

放射線技師

看護

患者様が前向きに治療・療養・リハビリに取り組み、安心して入院生活を送っていただけるように、入院環境を整え、不安を軽減できるよう寄り添います。
また、患者様一人ひとりの病状や機能に応じた細やかな対応を行いながら、多職種と連携して患者様とご家族様をサポートします。



診療

院長の専門外来（無呼吸外来）を中心に、安心・信頼の医療を提供いたします。



薬剤師

患者様がご自宅に帰られても無理なく続けられるお薬のプランを医師、看護師、リハビリテーション科とカンファレンスを綿密に行い、一緒に考えます。お薬のことは何でもご相談下さい。退院後の生活にご不安が無いようにしっかりご説明いたします。



1日の過ごし方

病棟での生活の中で、様々なリハビリテーションを行い、日常生活動作の再獲得を目指します。
リハビリ室で練習した動作を実際の生活の中に取り入れながら、安定性、安全性を高めます。



言語聴覚療法

言語訓練・嚥下（飲み込み）訓練
絵カードや文章などを用いて、言語機能の改善を図り、コミュニケーションを円滑にします。飲み込みの練習は、食べやすいものから開始し、安全に食事がとれるように段階的に進めていきます。



作業療法

上肢機能訓練
腕や指の機能を改善し、動きを円滑にしていきます。食事の場合は、リハビリ室での練習から始め、実際の食事場面での実践につなげます。様々な箸やスプーン、お皿などを用意してあります。



理学療法

筋力トレーニング・ストレッチ
筋力や柔軟性を改善し、座る、立つ、歩くなどの、日常生活に必要な動作の安定性を高めます。



作業療法

着替え・トイレ動作訓練
自宅への退院に重要な、着替えやトイレ動作。手すりが完備された練習用のトイレなどで動作を反復練習します。



食事

患者様に毎日楽しみにしていただけるよう、「安心・安全」で「家庭の味に近い」「美味しい」お食事を提供いたします。



理学療法

階段昇降
自宅での移動や外出に重要な、段差や階段昇降練習。練習用の階段から開始し、実際の階段へ進みます。



入浴

患者様の習慣を大切にしながら、その方の状態に応じた入浴介助をさせていただきます。

6:00	7:00	9:00	12:00	13:00	16:00	18:00	22:00
起床	身じたく 朝食・食事	リハビリ訓練 ・筋力トレーニング、ストレッチ ・歩行訓練 ・着替え、トイレ動作訓練 ・言語訓練 ・作業活動、レクリエーション など	昼食	リハビリ訓練 ・飲み込み訓練 ・階段昇降訓練 ・上肢機能、食事動作訓練 ・高次脳機能訓練 ・外出、買い物訓練 など	入浴	夕食	消灯

一緒に回復を目指しましょう

当院のリハビリテーションは機能訓練の回復だけでなく、取り戻したい生活や仕事への復帰を目標とした多彩な内容を行います。
療法士は、患者様に寄り添うやさしさと、共に目標を達成する信念を持っています。集中したリハビリテーションを行い「その人らしさ」や「納得・満足できる生活」を取り戻しましょう。



リハビリテーション長
遠藤康博



患者様の目標や状態に合わせた訓練を実施します！

入院から退院まで

入院

入院時検査や主治医による診察の後、リハビリ専門職などが身体機能の検査を実施して日常生活能力についての評価を行います。



検査の様子

リハビリ開始

患者様の個々の状態に応じてリハビリテーションプログラムを組み、理学療法、作業療法、言語聴覚療法を実施していきます。



リハビリの様子

定期カンファレンス

患者様の状態やリハビリテーションの方針について、定期的に話し合いを行います。患者様やご家族の意向をお聞かせいただき、担当する多数の専門職にて検討を重ねていきます。



カンファレンス

退院に向けての準備

家屋調査、住宅改修のご提案

家屋について調査を行い、ご家族とも相談しながら、住宅を改修する必要がある場合にはご提案いたします。

家庭介護訓練、外出・外泊

ご自宅での生活を想定し、介護の方法や工夫のアイデアを適宜ご提案いたします。またリハビリ専門職や看護師とともに、外出や外泊をくり返し試しながら、無理なく生活そのものを取り戻していく道筋を考えます。

在宅調整会議・サービス担当者会議

ご自宅での生活に向け、介護保険サービス担当者などの関係機関と連絡・調整するための会議を行います。ご自宅での生活に必要な福祉用具や福祉サービスから、かかりつけ医のことにとりまわって、退院後の生活について具体的な話し合いを行います。

退院

在宅生活へ復帰される方、施設への入所や他病院へ転院される方、それぞれの場所へいよいよ退院です。



訪問看護



退院後も、在宅サービスなどさまざまなフォローアップを行います。

- 通所リハビリ
- 訪問診療
- 訪問看護
- 居宅介護支援事業所
- デイサービス

退院後のフォローアップ



医療法人社団 三医会

鶴川記念病院



外来 入院 リハビリ 健康診断

鶴川リハビリテーション病院



入院 リハビリ

訪問看護ステーション 鶴川ひまわり・長沢ひまわり



訪問看護 訪問リハビリ 居宅介護支援

デイサービス三輪



通所介護

新富士病院グループ

